

ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション (GIA) 国際世論調査
「エンド・オブ・イヤーサーベイ2020 :
民意統治、選挙の自由・公平性」
44カ国グローバル調査



調査結果

2021年6月9日
株式会社 日本リサーチセンター



◆「エンド・オブ・イヤーサーベイ」レポート

株式会社日本リサーチセンター（本社：東京都墨田区、代表取締役社長 杉原 領治）が加盟しているギャラップ・インターナショナル・アソシエーション（GIA）では、2020年10月から12月にかけて世界47の国と地域の人々を対象に国際世論調査「エンド・オブ・イヤーサーベイ」を実施しました。この度、本調査の中から、44の国と地域（以下、44カ国と表記）を対象とした民意統治・選挙の自由・公平性についての調査結果がリリースされましたので、日本の属性別調査結果を加えて、日本版レポートを発表いたします。ご覧いただければ幸いです。

注1：比率（％）は、各国の人口に比例した重みを付けて集計を行っています（ウエイト集計）

注2：比率（％）は、四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならないところもあります

注3：一部データを更新しているため、ギャラップ・インターナショナル・アソシエーションのリリース版と数値が合致しないところもあります

「エンド・オブ・イヤーサーベイ」は1977年にジョージ・ギャラップ氏により開始され、以降毎年、世界各国で実施しています（今回が44回目となります）。

◆ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション

1947年にジョージ・ギャラップ氏とヨーロッパの仲間によって設立され、現在はオーストリアに本部があります。現在世界のおよそ50カ国でメンバーを持ち、世界の多くの国で世論調査や市場調査を実施しています。
※なお、米国調査会社Gallup, Inc.とは関係ございません。

◆株式会社日本リサーチセンター（NRC）

1960年に設立された民間の調査研究機関です。
民間企業、官公庁からの受託調査・研究及び自主企画調査を国内外問わず実施しています。
ギャラップ・インターナショナル・アソシエーションには日本で唯一の代表として1968年に加盟しました。

1) 自国は民意で統治されていると思う人は、『そう思う』人の割合は、44カ国平均で46%、日本では39%。

44カ国平均も日本も『そう思う』の割合と『そう思わない』の割合の差は小さく、意見が分かれる。

- 自国は民意で統治されているという意見についてどう思うか質問した結果は、44カ国平均では、『そう思わない』の割合（49%）が最も多いが、『そう思う』との割合（46%）の差は3ポイントと小さく、意見が分かれる。
- 日本では、『そう思う』の割合が39%で最も多いが、『そう思わない』の割合との差は2ポイントと小さく、44カ国平均同様、意見が分かれる。
- 『そう思う』と『そう思わない』と答えた割合の差の大きい順に並べてみると、日本は44カ国中17位で、ドイツ（16位）、セルビア（18位）、アメリカ合衆国（19位）などと近い。上位3カ国はガーナ、アゼルバイジャン、インドの順。一方、下位4カ国は、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ケニア、コロンビア、ブルガリアとなっている。
- 日本の結果を性別にみると、女性は男性と比べて「わからない」が12ポイント多い。年代別にみると、65-79才で『そう思う』が40%以上で他の年代と比べて多い。性年代別では、男性65-79才で『そう思う』が50%を超え、他の性年代よりも同意する割合が多い。一方、男性35-44才では『そう思わない』が5割を超え、他の性年代と比較して同意する割合が少ない。

2) 自国の選挙は自由で公正と思う人は、44カ国平均も日本も5割前後。

- 自国の選挙は自由で公正という意見についてどう思うか質問した結果は、44カ国平均では、『そう思う』の割合が最も多く、53%。日本でも『そう思う』の割合が最も多く、47%。
- 『そう思う』と『そう思わない』と答えた割合の差の大きい順に並べてみると、日本は44カ国中20位で、アルゼンチン（18位）、トルコ（18位）、カザフスタン（21位）などと近い。2020年大統領選挙が実施されたアメリカ合衆国は15位。上位3カ国はフィンランド、ガーナ、オーストリアの順。一方、下位3カ国は、ボスニア・ヘルツェゴビナ、イラク、ナイジェリア。
- 日本の結果を性別にみると、男性で『そう思う』と答えた割合が5割と、女性と比べて多い。年代別にみると、35才以上で年代が上がるにつれて『そう思う』の割合が多くなり、65-79才では『そう思う』の割合が6割弱で、他の年代と比べて多い。性年代別にみると、男性65-79才で『そう思う』と答えた割合が62%と、他の性年代と比べて多い。一方、男性35-44才と女性45-54才では、『そう思わない』の割合が『そう思う』の割合を上回る。

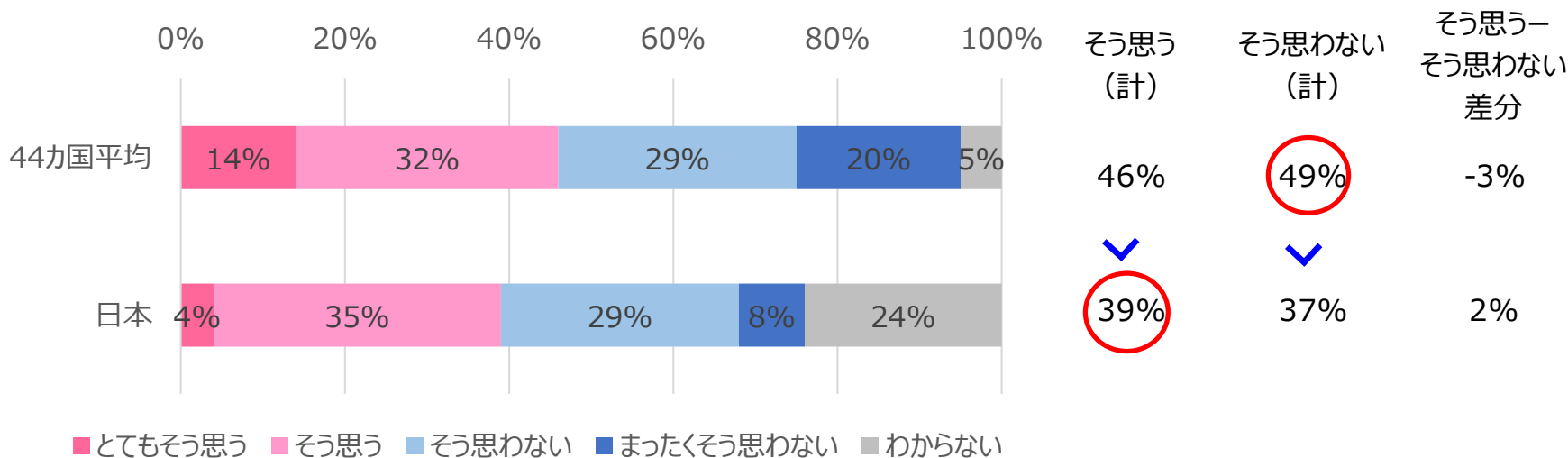
*『そう思う』：「とてもそう思う」と「そう思う」の計

*『そう思わない』：「まったくそう思わない」と「そう思わない」の計

自国は民意で統治されている、という意見について、『そう思う』人の割合は、44カ国平均でも日本でも『そう思う』の割合と『そう思わない』の割合の差は小さく、意見が分かれる。

- 自国は民意で統治されているという意見についてどう思うか質問した結果は、44カ国平均では、『そう思わない』の割合（49%）が最も多いが、『そう思う』との割合（46%）の差は3ポイントと小さく、意見が分かれる。
- 日本では、『そう思う』の割合が39%で最も多いが、『そう思わない』の割合との差は2ポイントと小さく、44カ国平均同様、意見が分かれる。

Q あなたは次のそれぞれの文章について、どの程度同意しますか / 自国は民意で統治されている (単数回答)



- 自国は民意で統治されている、という意見について、『そう思う』と『そう思わない』と答えた割合の差の大きい順に並べてみると、上位3カ国はガーナ、アゼルバイジャン、インドの順。一方、下位4カ国は、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ケニア、コロンビア、ブルガリアとなっている。
- 日本は44カ国中17位で、44カ国平均を5ポイント上回る。ドイツ（16位）、セルビア（18位）、アメリカ合衆国（19位）などと近い。

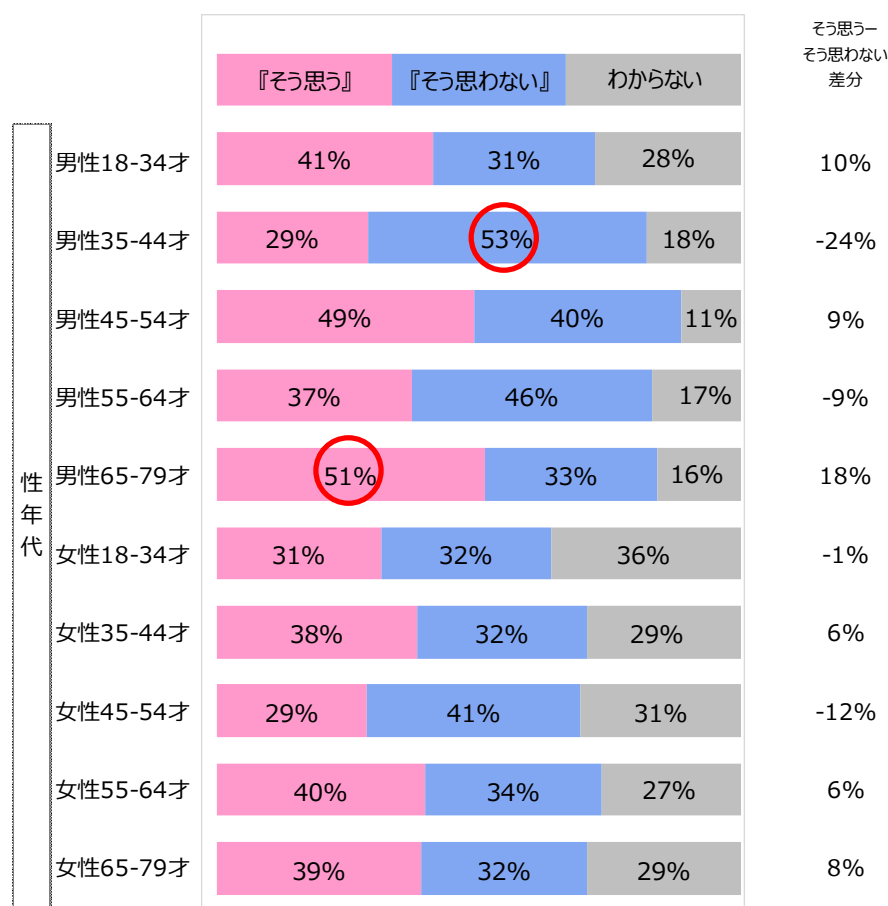
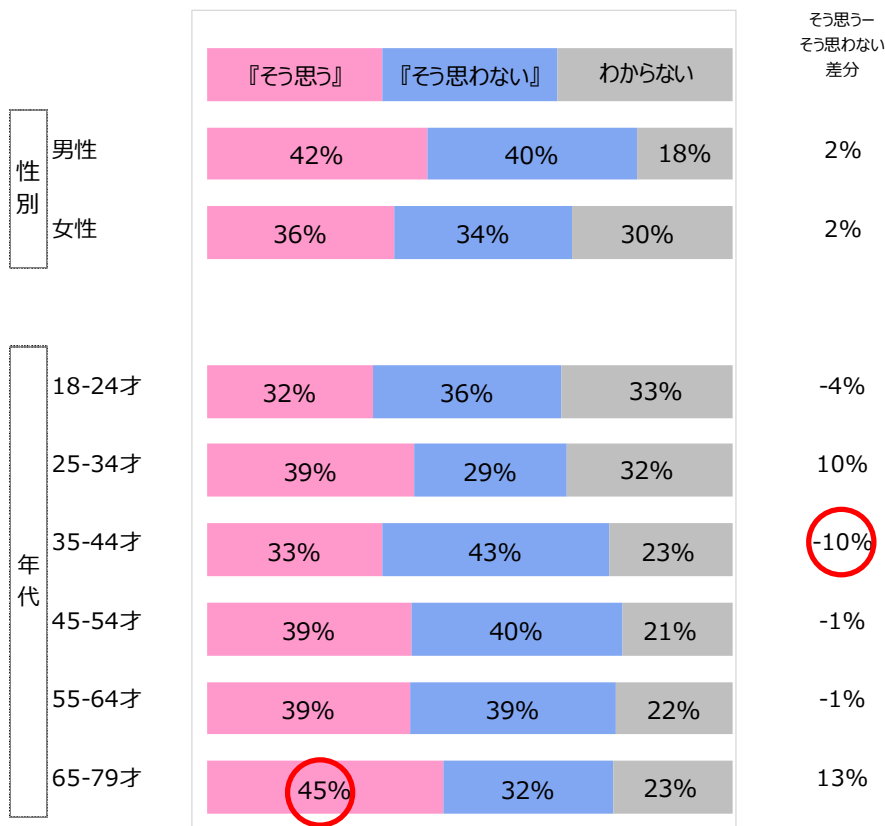
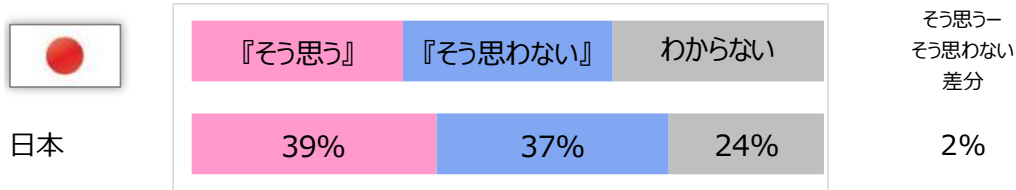
■ 各国の『そう思う』-『そう思わない』の回答割合の差（差の大きい順に並べ替え）

1	ガーナ	78%	16	ドイツ	3%	30	タイ	-14%
2	アゼルバイジャン	71%	17	日本	2%	31	ジョージア	-18%
3	インド	66%	18	セルビア	0%	32	香港	-19%
4	フィリピン	49%	19	アメリカ合衆国	-1%	33	ヨルダン	-22%
5	キルギス	38%	20	パキスタン	-2%	33	ロシア	-22%
6	フィンランド	34%	44か国平均		-3%	35	ポーランド	-30%
7	スイス	33%	21	トルコ	-4%	36	イラク	-40%
8	マレーシア	27%	22	オーストリア	-5%	37	北マケドニア	-41%
9	パレスチナ自治領	22%	23	イタリア	-6%	38	メキシコ	-45%
10	韓国	14%	24	イギリス	-8%	39	ナイジェリア	-48%
11	アフガニスタン	12%	25	コートジボワール	-9%	40	ウクライナ	-51%
12	カザフスタン	11%	26	エクアドル	-11%	41	ブルガリア	-55%
12	アルメニア	11%	26	アルゼンチン	-11%	41	コロンビア	-55%
14	チェコ	10%	26	ペルー	-11%	43	ケニア	-63%
15	インドネシア	6%	29	スペイン	-12%	44	ボスニア・ヘルツェゴビナ	-83%

*『そう思う』：「とてもそう思う」と「そう思う」の計

*『そう思わない』：「まったくそう思わない」と「そう思わない」の計

- 日本の結果を性別にみると、女性は男性と比べて「わからない」が12ポイント多い。
- 年代別にみると、65-79才で『そう思う』が40%以上で他の年代と比べて多い。
- 性年代別では、男性65-79才で『そう思う』が50%を超え、他の性年代よりも同意する割合が多い。一方、男性35-44才では『そう思わない』が5割を超え、他の性年代と比較して同意する割合が少ない。

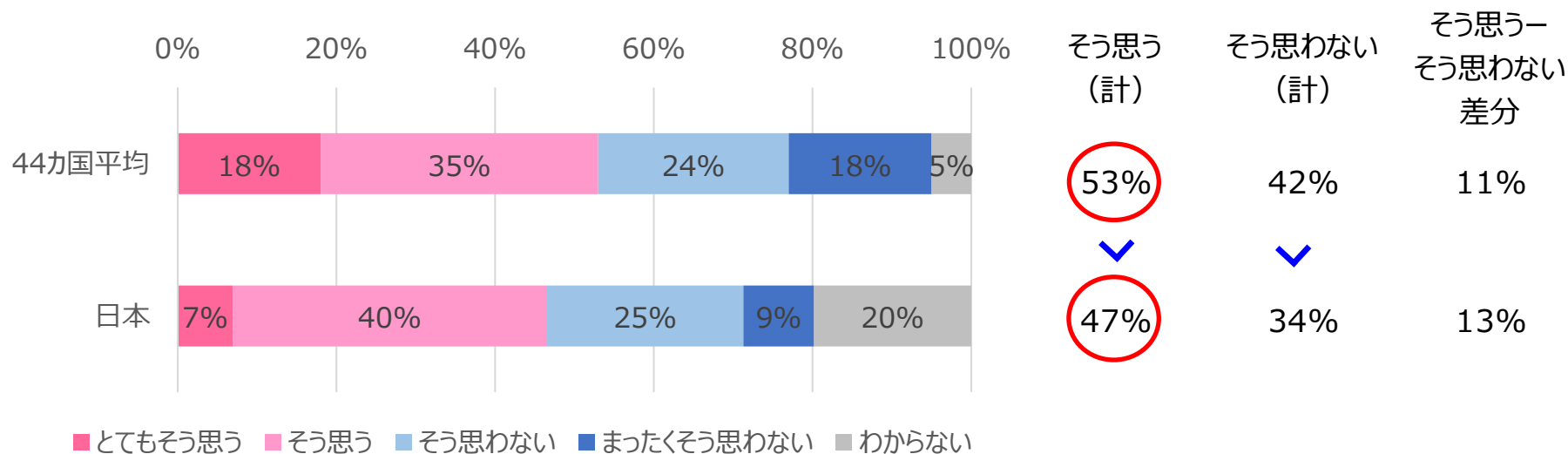


全般的にみて、自国の選挙は自由で公正だ、という意見について、『そう思う』と答えた人の割合は、44カ国平均も

日本も5割前後

- 自国の選挙は自由で公正だという意見についてどう思うか質問した結果は、44カ国平均では、『そう思う』の割合が最も多く、53%。
- 日本でも、『そう思う』の割合が最も多く、47%。

Q あなたは次のそれぞれの文章について、どの程度同意しますか / 自国の選挙は自由で公正だ (単数回答)



- 自国の選挙は自由で公正、という意見について、『そう思う』と『そう思わない』と答えた割合の差の大きい順に並べてみると、上位3カ国はフィンランド、ガーナ、オーストリアの順。一方、下位3カ国は、ボスニア・ヘルツェゴビナ、イラク、ナイジェリアとなっている。2020年大統領選挙が実施されたアメリカ合衆国は15位。
- 日本は13ポイントで44カ国中20位で、44カ国平均を2ポイント上回る。アルゼンチン（18位）、トルコ（18位）、カザフスタン（21位）などと近い。

■ 各国の『そう思う』-『そう思わない』の回答割合の差（差の大きい順に並べ替え）

1	フィンランド	90%	16	フィリピン	28%	30	パキスタン	-5%
2	ガーナ	78%	17	イタリア	24%	31	コートジボワール	-13%
3	オーストリア	71%	18	アルゼンチン	21%	32	ロシア	-20%
4	ドイツ	68%	18	トルコ	21%	33	ウクライナ	-21%
5	イギリス	64%	20	日本	13%	34	エクアドル	-23%
6	インド	63%	44か国平均		11%	35	アフガニスタン	-26%
7	アゼルバイジャン	62%	21	カザフスタン	10%	36	ヨルダン	-27%
8	スイス	58%	22	キルギス	9%	37	メキシコ	-31%
9	インドネシア	56%	23	北マケドニア	4%	38	タイ	-35%
10	韓国	47%	23	パレスチナ自治領	4%	39	コロンビア	-41%
11	アルメニア	41%	25	ペルー	3%	40	ブルガリア	-43%
12	チェコ	39%	26	セルビア	-1%	41	ケニア	-49%
12	マレーシア	39%	27	ジョージア	-2%	42	ナイジェリア	-66%
14	スペイン	36%	28	香港	-3%	43	イラク	-72%
15	アメリカ合衆国	34%	28	ポーランド	-3%	44	ボスニア・ヘルツェゴビナ	-78%

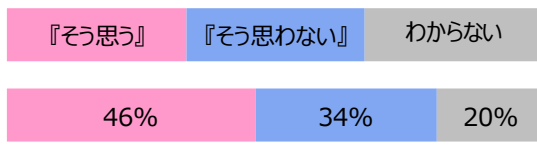
*『そう思う』：「とてもそう思う」と「そう思う」の計

*『そう思わない』：「まったくそう思わない」と「そう思わない」の計

- 日本の結果を性別にみると、男性で『そう思う』と答えた割合が5割と、女性と比べて多い。
- 年代別にみると、35才以上で年代が上がるにつれて『そう思う』の割合が多くなり、65-79才では『そう思う』の割合が6割弱で、他の年代と比べて多い。
- 性年代別にみると、男性65-79才で『そう思う』と答えた割合が62%と、他の性年代と比べて多い。一方、男性35-44才と女性45-54才では、『そう思わない』の割合が『そう思う』の割合を上回る。



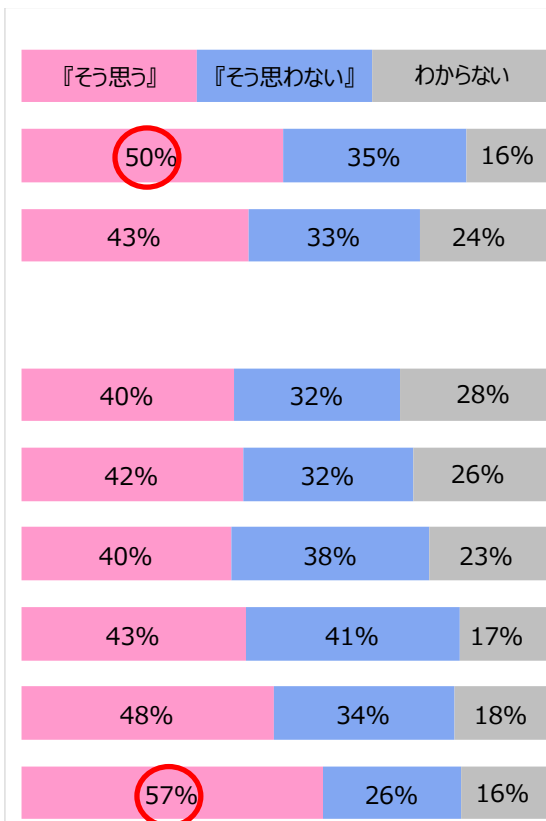
日本



そう思うー
そう思わない
差分
13%

性別

男性
女性



年代

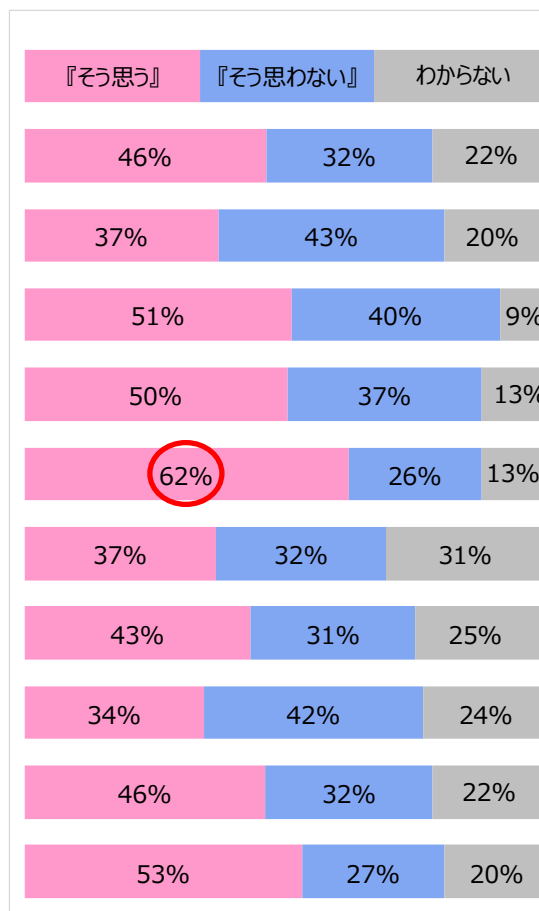
18-24才
25-34才
35-44才
45-54才
55-64才
65-79才

そう思うー
そう思わない
差分

15%
11%
9%
10%
2%
2%
13%
31%

性年代

男性18-34才
男性35-44才
男性45-54才
男性55-64才
男性65-79才
女性18-34才
女性35-44才
女性45-54才
女性55-64才
女性65-79才



そう思うー
そう思わない
差分

14%
-6%
11%
13%
36%
4%
12%
-7%
14%
26%

- 44カ国の内訳と調査サンプルサイズは、以下の通り。
- 調査方法：訪問面接、訪問留置、電話、インターネット調査

地域	国・地域	サンプルサイズ
アジア	日本	1151
	インド	1007
	インドネシア	1000
	キルギス	441
	タイ	600
	パキスタン	1030
	フィリピン	1000
	マレーシア	1003
	韓国	1500
	香港	509
	北米	アメリカ合衆国
中南米	アルゼンチン	1010
	エクアドル	700
	コロンビア	500
	ペルー	1210
	メキシコ	500
中東	アフガニスタン	1724
	イラク	1014
	トルコ	681
	パレスチナ自治領	1488
	ヨルダン	780

地域	国・地域	サンプルサイズ
欧州	アゼルバイジャン	500
	アルメニア	1002
	イギリス	1000
	イタリア	1018
	ウクライナ	1004
	オーストリア	1000
	カザフスタン	500
	ジョージア	1008
	スイス	1000
	スペイン	920
	セルビア	1008
	チェコ	1000
	ドイツ	1000
	フィンランド	1193
	ブルガリア	808
	ポーランド	1006
	ボスニア・ヘルツェゴビナ	1000
	ロシア	1500
	北マケドニア	504
	アフリカ	ガーナ
ケニア		1001
コートジボワール		806
ナイジェリア		1000

44か国・地域合計	41999
-----------	-------

- 日本の属性別調査サンプルサイズは、以下の通り。

日本	属性	サンプルサイズ
性別	男性	570
	女性	581
年代別	18-24才	93
	25-34才	152
	35-44才	213
	45-54才	214
	55-64才	207
	65-79才	272
性年代別	男性18-34才	126
	男性35-44才	111
	男性45-54才	106
	男性55-64才	94
	男性65-79才	133
	女性18-34才	119
	女性35-44才	102
	女性45-54才	108
	女性55-64才	113
	女性65-79才	139

- 日本の調査仕様は、以下の通り。

調査方法：調査員による個別訪問留置調査
 調査対象：全国の18～79才男女個人
 実施期間：2020年10月31日～11月11日

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先：(株) 日本リサーチセンター広報室

エンド・オブ・イヤーサーベイ2020 担当

メール：information@nrc.co.jp

本リリースの引用・掲載の際は、必ずクレジットを明記してください。

**調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に
「日本リサーチセンター／ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション（GIA）調べ」
とクレジットを掲載してください。**